

近代

明治初年には、戊辰戦争の最中である明治元年（一八六八）八月に磐城平民政局が設置され、同年十二月、当地域の全村が棚倉藩に交付、翌二年の版籍奉還により阿部基之助が藩知事となった。

明治四年七月廢藩置県により棚倉県所管となったが、同年十一月二日、合併により平県に所属、同月二十九日、平県は磐前県と改称された。

明治五年五月、第五大区の小四区から小七区に分属し、明治六年の改正で小三区、小四区と小六区、小七区に、明治七年の改正で小二区と小三区に属した。

明治九年五月福島県が成立。同年十二月の大小区改正により第一八区となり、明治十六年二月に川上村他一ヶヶ村、植田村他八ヶヶ村、東館村他一〇ヶヶ村の戸長役場にそれぞれ属した。

明治二十二年（一八八九）四月、町村制施行により常豊村（塙・下洪井・上洪井・竹之内・堀越・東河内・西河内・常世北野・常世中野）、笹原村（川上・板庭・中塚・田野作・田代・山形・大蔵・那倉・木野反・湯岐・片貝）高城村（台宿・伊香・植田・真名畑・茗荷・内川・関岡）、石井村（上石井・中石井・下石井・戸塚）が成立した。その合併には、戸数・人口・田畑面積・地価等の資料調査等により近隣町村を以て新しい村が生まれ、昭和三十年の町村合併まで続いた。

台宿



①米山砦跡 ②下稲沢遺跡 ③台宿南原遺跡 ④台宿一里塚 ⑤薬王寺 [薬師堂・木造薬師如来坐像・御詠歌絵馬・石造板碑・宥善上人墓碑銘] ⑥北野神社 ⑦熊野神社



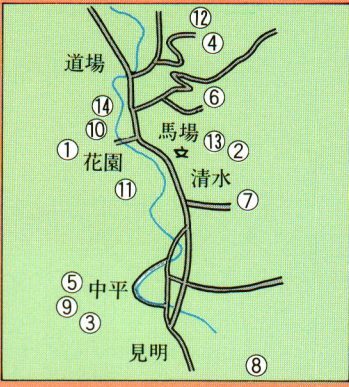

上石井



①宝泉寺 [木造大日如来坐像・須弥壇・石造板碑] ②八幡神社



川上



①川上孤屋館跡 ②川上長峰供養塔 ③中根遺跡 ④賢瑞院 [本堂・山門・木造釈迦如来坐像・木造地藏菩薩半跏像・須弥壇] ⑤東浄寺 [薬師堂・木造薬師如来立像・木造大日如来立像・木造弘法大師坐像・武者絵馬・鰐口] ⑥北野神社 ⑦熊野神社 ⑧十殿神社 ⑨八竜神社 ⑩稻荷神社 ⑪花園神社 ⑫秋葉神社 ⑬八竜神社 ⑭多賀神社

